

九都県市首脳会議の概要

1 九都県市首脳会議の構成員

一都三県の知事と政令指定都市の市長で構成している会議です。

(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)の知事、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市の市長)

2 会議の目的

九都県市の知事及び市長が長期的展望のもとに、共有する膨大な地域活力を生かし、人間生活の総合的条件の向上を図るため、共同して広域的課題に積極的に取り組むことを目的としています。

なお、年2回(5月、11月)に開催しています。

3 組織体制

首脳会議の下に委員会等を設置し、その下に幹事会、部会等を設置し、首脳会議の運営や広域的課題に関しての具体的な調査・検討・事業等を行っています。

また、首脳会議において協議し、集中して検討を行うことを決定した項目については、「首都圏連合協議会」で検討を行っています。

4 首都圏連合協議会

首都圏連合協議会は、首脳会議において協議し、集中して検討を行うことを決定した項目について検討するための組織です。

原則として、検討項目を提案した都県市が座長(取りまとめ)を務めます。

なお、直近の首脳会議において、検討状況や結果を報告しています。

<平成29年度の首脳会議(春)において設置された検討会>

・障害者への合理的配慮を示すマークの検討会(千葉市)

- ・九都県市緊急輸送道路沿道建築物の耐震化促進に向けた検討会(東京都)
- ・九都県市屋外広告物の安全管理の強化に向けた検討会(埼玉県)
- ・共生社会の実現に向けた取組の推進検討会(神奈川県)
- ・踏切安全対策等推進検討会(横浜市)